

講演会の感想・メッセージ

押淵徹先生：平戸の地域医療

- ・コミュニティに根ざした医療人を目指して頑張ります
- ・平戸の医療が今後の日本全体の医療の形になるという話、健診受診率が上がると認定される介護度も上がるという話は面白い視点でした
- ・これまでの地道な活動が実を結んできているという気がしました
- ・包括医療への熱意が伝わりました。ありがとうございました
- ・長年、平戸市の医療に努力していただいて、ありがとうございます。先生がこれまで行ってきた予防

医学について今後も勤めていただきたいと思います

- ・医療、保健、福祉、地域包括ケアの取り組みや理念、重要だと思います
- ・平戸の医療にどのように向かわれてきたか、それが要介護認定者の減少につながったということがよくわかりました
- ・地域医療とは何かというと、保健・医療・福祉を包括した総合的な医療である。統計的には、健診回数が多くなると介護階級が低いということ。受診率が上がることと医療費の削減の関係など、健診の重要性を考える

江口幸士郎先生：家庭医にとっての良医とは

- ・医療から日常へ入り込んでいくのが家庭医だという話に納得できました
- ・素直に良医というものを考えられていて、素直に納得できる内容でした。家庭医に要求されるものが実践できればすでに良医と思います
- ・家庭医療という分野を勉強してみたくなりました
- ・良医、名医、悪医、楽しいお話でした
- ・家庭医を九州で育てるという言葉聞いて心強くなりました。今後の高齢化社会を支えるためには医療の現場では、これから家庭医が必要とされていると思います
- ・家庭医の定義がよくわかりました

小野隆司先生：大離島の基幹病院で考える良医

- ・忙しい中で、研究・発表にも力を入れておられ、驚嘆しています。私も離島勤務することになります
- が、モチベーションを高く持って頑張ります
- ・最後の本音を自分は結構満たしている気がするので、頑張れそうな気がします
 - ・島での医療活動、ハブ咬傷をもう少し詳しく聞きたかったです。是非とも来年お願いします
 - ・研修医が2ヶ月の研修を終え、たくましくなって徳之島を去っていくのを想像いたしました。

そうやって名医を育てていらっしゃるのだと思います。来年もお願いします。

- ・徳之島で完結できる医療を目指して、日々頑張っている様子がうかがえました。
- ・徳之島での中離島医療の積極的な取り組みと、全く気どらない素直な講演がとても印象良く聞く事が出来た
- ・「住民の心が豊か」というアセスメントは、すてきだと思った

高村昭輝先生：へき地で行われる医学教育のメリット～オーストラリアでの実際～

・学生や研修医にとって、しっかり教えてもらえる病院は安心感があります。私は将来、教育に携わる

ことができたら良いと思っています。今回の話は一つの例としてとても勉強になりました

- ・rural health care を実践することでも、大学病院でも質は保証される
- ・オーストラリアの地域医療の現状の一節を知ることができた
- ・おもしろかったです。今だに原住民の方たちとの摩擦があるとは…
- ・オーストラリアの医師養成のあり方が分かりました。貴重なお話、ありがとうございました
- ・日頃、知り得ないオーストラリアの医療の現状が聞け、興味深く聞かせてもらった
- ・海外の事情とか興味深かったです

池上敬一先生：「良医」は「良医」を育成する

・良医とは再生できなければならないという話に共感しました。私も将来、次の世代の医師に伝えていくことができれば良いと思いました

- ・救命というより、教育をつきつめている面白い先生！
- ・教育面からの分類の方法とかが分かりました
- ・先生がディスカッションの時に言われていた「ピンピンころり」という言葉は、普段、耳にします

が「ピンピンころり」にするには、大変難しいことだと考えていました。地域の方々への健康教育が大切だと思いました

- ・教育の方法論、良医、名医。スーパードクターの解説等、とても解りやすく、聞きやすく、理解しやすかった
- ・地域医療について、医師数でなく住民の健康意識や健診受診率という別の角度からの話がおもしろかった

山崎一美先生：新上五島町・奈良尾地域における医療の新展開

- ・医療費、標準化死亡率と医師数、健診受診率との関係は面白かったです
- ・いつものように疫学の説得力のあるスライドでした。先生のように、地域に根つきdata をとって、健診受診率も上げて地域医療に貢献したいと思います
- ・離島における様々なことが聞けてよかったです。独自の解析おもしろかったです

- ・ 医師不足、看護師不足の中で頑張っておられるのが良くわかりました。無床化に対する不安もありましたが、先生の講演を聞いて無床化への不安が軽減しました。ありがとうございました。
- ・ これからの高齢化社会を支えていくために、いかに予防医学が大切であるか数値で示しておられたので、大変参考になりました
- ・ 病床、死亡率、医療費の相関、関連。予防（健診受診率、健診管理意識）の重要性をデータに基づき講演され、理解しやすかった
- ・ 予防医学の大切さがわかりました

阿波谷敏英先生：そうだ、地域へ行こう！

- ・ 地域住民の健康のために色々な取り組みをされていることに驚きました。見習ってみたいです。
- ・ ものすごく面白い話でした。自治医大で地域に残っている先生は、皆、面白いですが、阿波谷先生は面白すぎる。大学教授も阿波谷先生系の割合が増えてほしい。人が少ないところに働きに行くのが宿命であれば、実現困難かもしれませんが
- ・ ウルトラマンとアンパンマンの例示がとても印象的
- ・ 地域の実状をまじえながらのお話、興味深かった。又、機会があればお願いします
- ・ 阿波谷先生って、話し上手ですね。本日以外の講演があったら、また聞きたいです
- ・ 医療、福祉、保健の連携がうまくいき、地域に貢献されていた事が心に残りました
- ・ 梶原病院の地域包括ケアの取り組み等、多様な話を楽しく講演していただき、ここでも医師数と死亡率の話や、健診の重要性等、勉強になりました。「地域包括ケア＝棚田」論納得！
- ・ たとえがとてもわかりやすかったです。医師免許＋保健師＋看護師＝地域のお医者さんという印象を受けました
- ・ 学生として、勇気もらえる話がたくさん聞けた